

商品	含まれる有機溶剤
灯油	ベンゼン、キシレン、トルエンなど
ガソリン	ベンゼン、キシレン、トルエンなど
シンナー	数種から10数種類の有機溶剤の混合物。 トルエン、メタノール、エタノール、ブタノール、キシレン、酢酸エチル、酢酸ブチル、ベンゼン、セロソルブ
ベンジン	主成分がノルマルヘプタンとノルマルヘキサンで、その他ベンゼン、トルエン、キシレン しみ抜き用や試薬の現市販品ではベンゼンはごく微量。

有機溶剤	身体への暴露	毒性
トルエン (別名：トリオール、メチルベンゼン)	作業環境管理を厳密に(妊娠中の)女性への暴露を避ける	眼、気道を刺激 中枢神経系に影響(学習能力低下、精神障害) 人の生殖に毒性影響、脳の委縮、腎障害 不整脈、麻酔作用、皮膚・粘膜に対する刺激作用、視力低下、視野狭窄、貧血
キシレン(o-, m-, p-) (別名：キシロール、ジメチルベンゼン、ザイレン)	作業環境管理を厳密に(妊娠中の)女性への暴露を避ける	麻酔作用、皮膚・粘膜に対する刺激作用、眼を刺激 呼吸器刺激、皮膚の脱脂、中枢神経系に影響(学習能力低下) 人の生殖に毒性影響
メタノール (別名：メチルアルコール)	青少年、小児への暴露を避ける	皮膚・気道を刺激 経口摂取すると失明することがある 中枢神経系に影響(頭痛、視力障害) 中枢神経障害(網膜・視神経障害 脳浮腫) 反復あるいは長期皮膚接触で皮膚炎
エタノール (別名：エチルアルコール)		眼、皮膚、気道を刺激、皮膚の脱脂 中枢神経系に影響 妊娠中のエタノール消費は胎児に有害影響を与えることがある。 中枢神経系、特に大脳機能、体温調節中枢・血管運動中枢の抑制
ベンゼン (別名：ベンゾール)	あらゆる接触を避ける	皮膚・気道を刺激、化学性肺炎、中枢神経系に影響 骨髄造血細胞阻害作用、造血器官、肝臓、免疫系に影響 人体への発癌性が明確になっており、白血病が発症する可能性が高くなる。
ノルマルヘキサン		眼を刺激、中枢神経系に影響、化学性肺炎、皮膚の脱脂、皮膚炎、 末梢神経系に影響(多発性神経障害、手足のしびれ、歩行困難など) 動物試験では人の生殖に毒性影響を及ぼす可能性があることが示されている。
酢酸エチル (別名：エチルアセテート)	ミストの発生を防ぐ	眼・皮膚・気道を刺激、中枢神経系に影響、皮膚の脱脂 反復あるいは長期皮膚接触で皮膚炎
ノルマルヘプタン		眼、皮膚を刺激する。この物質の蒸気は眼、皮膚、気道を刺激する。 化学性肺炎、中枢神経系に影響、皮膚の脱脂、肝臓に影響を与え、 機能障害を生じることがある。
イソヘキサン (別名：メチルペンタン)	文献なし	
エチレングリコール モノエチルエーテル (別名：エチレンモノグリコール、セロソルブ)		目、気道を刺激、中枢神経、血液、骨髄、腎臓、肝臓に影響、貧血、血球障害、 生殖・発生毒性(精巣委縮・男性の不妊症)
酢酸n-ブチル (別名：酢酸ブチル、n-ブチルアセテート、酢ブチ)		眼・皮膚・気道を刺激
n-ブタノール (別名：ノルマルブチルアルコール、1-ブタノール)		眼・皮膚・気道を刺激、角膜炎症